

小田深山 MTB フェスティバル 大会規約

以下の内容にすべて同意の上、エントリーしてください。

1. 私は、心疾患・疾病等なく、健康に留意し、十分なトレーニングをして大会に臨みます。傷病、事故、紛失等に対し、自己の責任において大会に参加します。
2. 私は、主催者が設けたすべての規約、規制、指示に従い、大会及び付帯行事で発生した事故に対し、自己の責任において処理し、主催者・管理者並びに参加者・関係者を非難したり責任を問わない事を誓います。なお、事故が主催者に起因した場合であってもこの誓約は変わりません。
3. 私は、大会開催中に主催者より競技続行に支障があると判断された場合、主催者の競技中止の指示に直ちに従います。また、その他、主催者の安全管理・大会運営上の指示に従います。
4. 私は、大会開催中の事故・傷病への補償は、主催者の加入する傷害保険の範囲内である事を確認・承諾します。補償内容に不安がある場合は、自ら任意の保険に加入します。
5. 私は、大会及び付帯行事の開催中、私個人の所有物及び用具に対し一切の責任を持ち、主催者、他選手、一般来場者に対してその紛失、破損等の責任を問わない事を承諾します。
6. 私は、強風、豪雨、積雪、震災、その他気象条件の悪化、事故等（それに伴う会場周辺環境変動、社会情勢の変化を含む）により大会の中止または内容の変更が生じても異存がない事を承諾します。
7. 私は、氏名、生年月日、性別等の虚偽申告や本人以外の出場などの不正があった場合は出場が取り消される事を承諾します。
8. 私は、エントリー申し込み後の自己都合によるキャンセル・変更、過剰入金・重複入金の場合、並びに規約違反や主催者・スタッフの指示に従わない等の理由により大会から排除・失格・退場等された場合も含め、いかなる理由があっても参加費が返金されないことを承諾します。
9. 私は、大会に関する放送、ウェブサイト、印刷物、次大会以降の広告等による私の名前、写真を自由に使用する事を承諾します。
10. 私は、本大会で主催者及び関係団体が取得した個人情報、参加案内、記録通知、関連情報の通知、次回大会の案内、確認連絡、大会協賛・協力・関係団体からのサービスの提供、記録発表等に利用されることを承諾します。
11. 本大会へ提出した応募書類、および登録したエントリー情報の記載事項は、すべて真正です。
12. 私の家族・親族、保護者（参加者が未成年の場合）は、本大会への参加と本規約について承諾しています。未成年の場合は、保護者の承諾を得た上で出場します。

小田深山 MTB フェスティバル 競技規則

本大会の実施に当たっては、この規則を基準とします。

参加者が本競技規則に違反した場合は失格とします。

【参加者の行動規範】

1. 参加者はスポーツマンとして責任ある行動をとり、直接あるいは間接的に問題行動があった場合は失格とします。なお、この場合の失格は本大会に限らず、将来に有効なものとしします。
2. 参加者は、自己の安全に責任を持つと共に、他の参加者の安全に配慮しなければなりません。
3. 参加者は、アルコール飲料、その他運転・競技能力に影響を及ぼす薬剤等を服用して出走してはなりません。

【競技・出走ルール】

1. スタート地点への集合が遅れ、定められたスタート時間に間に合わない場合は、理由の如何を問わず失格とします。
2. 参加者は、支給されたゼッケン、計測器等を指定の位置に確実に装着して競技を行わなければなりません。
3. 参加者は、当日設定およびブリーフィング（ライダーズミーティング）で説明されたコース・規則以外の方法での出走は認められません。
4. 参加者は、ゴール後に再度コース内に入ることはできません。また、いかなる理由であっても再ゴール（計測ラインの再通過）をしてはなりません。
5. 参加者が自ら競技を断念（リタイア）する場合は、速やかに近くの大会スタッフへその旨を申告し、計測器を返却しなければなりません。

【機材・安全・装備】

1. 競技に使用する自転車は、車両規則に基づき、安全に走行するための整備が完了していなければなりません。
2. 参加者は、コース外を含む会場内での自転車乗車中は、常にヘルメットおよびグローブを正しく着用しなければなりません。
3. 競技参加者は、コースのコンディションや危険箇所を把握するため、指定された時間内に、指定された回数の試走を必ず完了しなければなりません。試走を行わない場合は出走を認めない場合があります。
4. 競技中、コース内は大会関係者以外の立ち入りを禁止します。

【大会運営と権限】

1. 参加者は、競技役員および大会スタッフの指示命令に直ちに従わなければなりません。
2. 主催者は競技に制限時間を設けることができ、時間内にスタート、チェックポイント通過、およびゴールをしない参加者は自動的に失格となります。また、競技委員（審判）が競技続行不可能と判断した場合は、本人の意思に関わらず競技を中断・中止します。
3. 気象条件の悪化、災害、その他安全な運営が困難と主催者が判断した場合は、競技開始前・競技中に関わらず、コースの短縮、内容の変更、または大会を中止することがあります。

小田深山 MTB フェスティバル 車両規則

本大会では「自己車検（セルフチェック）制」を採用しています。
各自の責任において以下の基準を満たす車両を整備し、出場してください。
規定に適合しない車両での出走は認めません。

【車種および基本規格】

1. 電動アシスト自転車（E-BIKE）、リカンベント、折り畳み自転車、および固定ギア（ピスト）は競技参加不可とします。
2. ホイールおよびタイヤ径は、原則として 24 インチ以上とします（※キッズカテゴリーを除く）。
3. 前後に確実に動作するブレーキを備え、オフロード走行に適した強度・構造を持つマウンテンバイク等であること。

【ハンドルバーの規格】

- 使用可能：フラットハンドル、ライザーバー、通常のドロップハンドル（※フラットハンドルのバーエンドバーは装着可）。
- 使用禁止：ブルホーンハンドル、DH ハンドル、クリップオン、スピナッチ、その他走行中にブレーキレバーから手が離れるアタッチメント類。

【付属品の制限】

- 使用可能：ボトルケージ、サイクルコンピューター、サドルバッグ、携帯ポンプ（すべて脱落しないよう確実に固定されていること）。
- 使用禁止：バスケット（かご）、バックミラー、ラック・キャリア類、泥除け、チャイルドシート、補助輪。
- キックスタンド：取り外すこと。ただし、キッズカテゴリーに限り、以下の基準をすべて満たし、保護者が「安全上支障がない」と自己の責任において判断できる場合のみ例外として認めます。
 1. サイドスタンド（車体側面に突出するもの）は一律使用不可とします。
 2. センタースタンド等で、横方向への危険な張り出し（突起）がなく、先端がゴム等で保護されているものに限りま。 ※本大会は自己車検制のため、大会本部およびスタッフによる現場での個別の適合判断・安全性への保証および脱着は一切行いません。
- 走行・転倒時に自己および他者に危険を及ぼす恐れのある突起物や部品は、すべて使用不可とします。